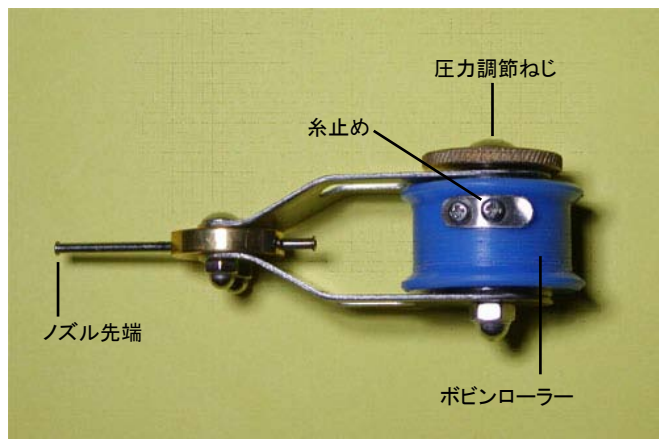


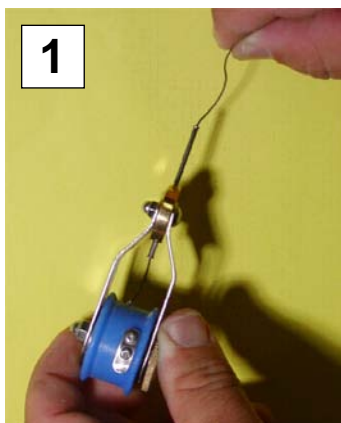
# パッカーⅡで 最強ノットをあなたに!

## パッカーⅡご使用方法

PRノットは、パッカーを回転させるだけで、誰にでも簡単に結ぶことができます。



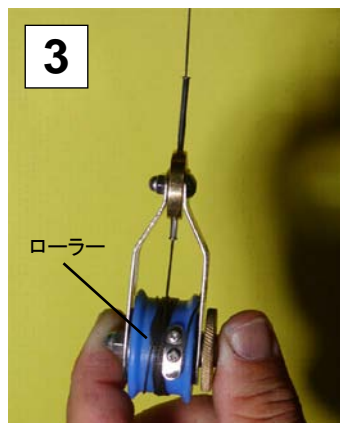
パッカー各部分名称



1 ノズルの先端よりPEラインを通す。

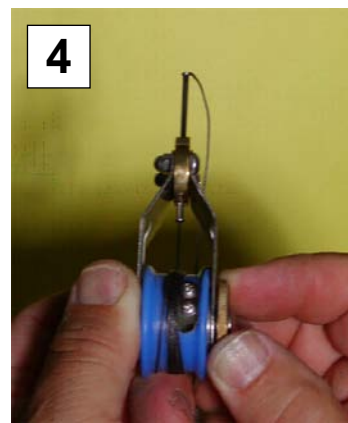


2 通したPEラインを、糸止めに引っかける。

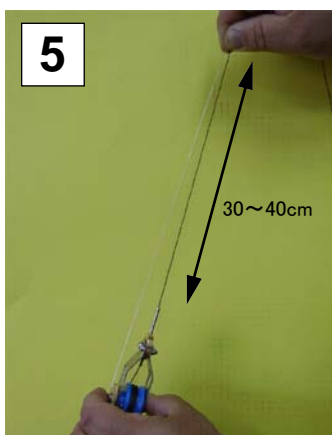


3 ボビンローラを回してPEラインを15回以上巻き取る。

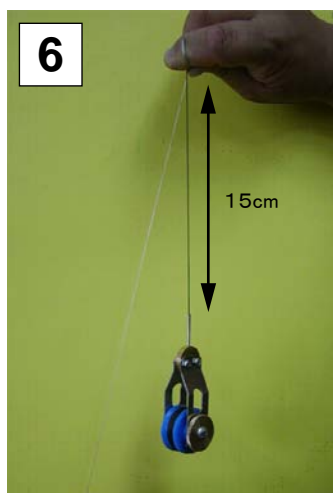
※PEラインの巻き取りが少ないと回転中にパッカーが飛ぶことがあるので要注意。



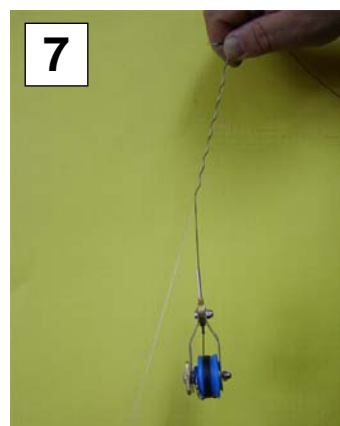
4 圧力調節ネジを調節しパッカーを回転させたときボビンからPEラインが出ない程度に圧力を調節する。



5 リーダーの端を持って30cm~40cm重ねる。

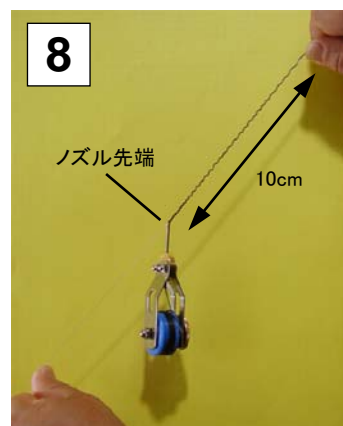


6 リーダーとPEラインを重ねて右手(利き手)中指に2~3回巻き付ける。パッカーと右手中指の間は15cmくらいにしておく。



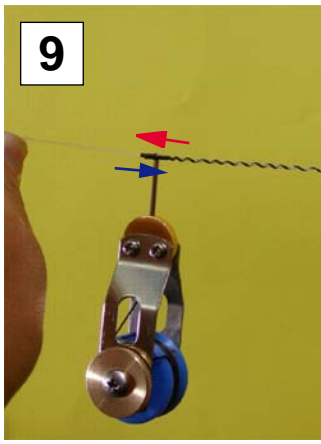
7 リーダーへPEラインを荒く巻き付ける。

※巻き付ける方向は、右巻きでも、左巻きでも各自の回しやすい側でよい。



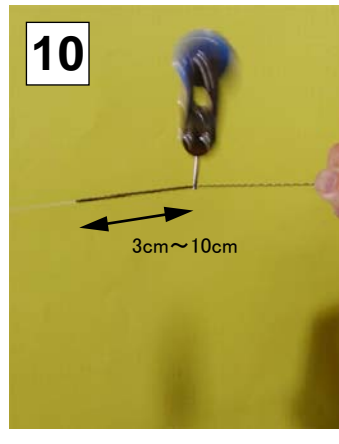
8 ノズルの先がリーダーに当たるまで巻き付ける。

※巻き付ける長さは、10cm程度



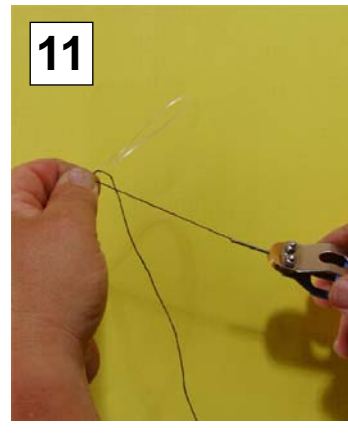
指で押さえて反対方向に(青矢印) 2~3回巻く。赤矢印の側へ指でPEラインをしっかりと寄せておく。

※絶対にノズルの先がリーダーから離れないこと、ローラーの圧力調節は、特に注意。

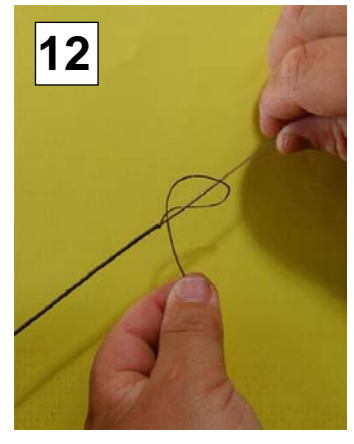


パッカーを回転させながら矢印の方向へ3cm~10cm程度巻いていく。

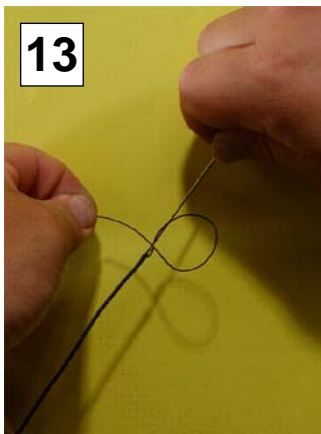
※巻く長さは、細いPEは短く、太いPEは長く。



巻き終わったら左手指で押さえて緩まないようにし、ポビンローラーからPEラインを引き出す。長ければ30cm程度でカットする。

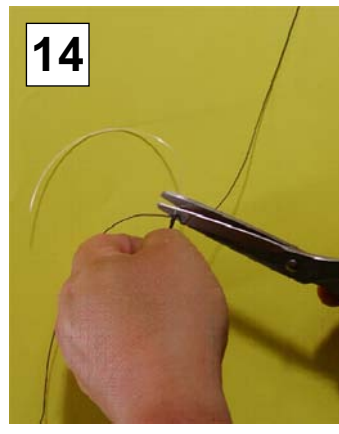


リーダーとPEラインをハーフヒッチ(注1)で編み込む。この時パッカーを右巻きで回転させた人は、右巻きハーフヒッチで2回。左巻きで回転させた人は、左巻きハーフヒッチ2回、しっかり締め込む。



左右交互にハーフヒッチを4回しっかり締め込む。

※同一方向4回でも問題なし。



リーダーを3mm程度残してカットする。



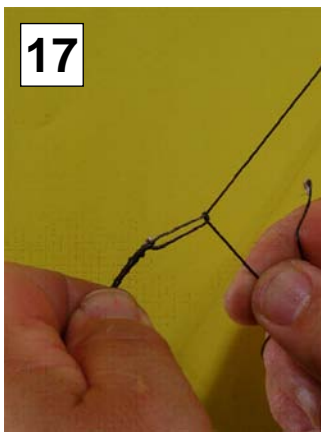
リーダーの先をライターで焼いて玉をつくる。

※PEラインを絶対に焼かないように。『手を焼いてもPEラインを焼くな』(^^)



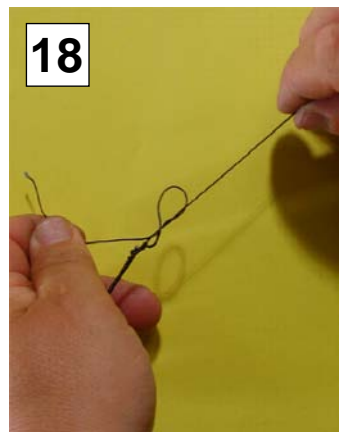
リーダーの先が隠れるまでハーフヒッチで編み込む

※リーダーの玉の付け根まで。



PEライン(本線)へハーフヒッチで5~6回編み込む。

※PEラインをリーダーのこぶで傷つきのを防ぐ為。

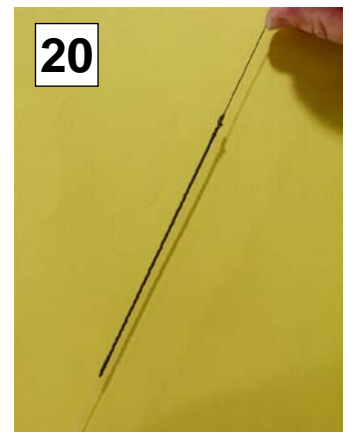


エンドノット(注2)を締め込みPEをカットする。



ライターでPEラインの先を解れないように焼く。絶対に、PE本線を焼かないように! 焼きそうな場合は、指先でカバーする。

『手を焼いてもPEラインを焼くな』(^^)



PRノットの完成です。

『パッカー』を使ってPRノットで安心を!!

手の痛い難しいノットとはおさらばです。



- ①つり以外の目的には使用しないでください。
- ②子供または幼児の手の届かないところに保管してください。
- ③『パッカー』をズボンなどのポケットに入れたまま作業や、座ったりしないでください。ノズル先端が、突き刺さり破損したりすることがあります。
- ④『パッカー』の回転中は人に当たらないよう十分注意してください。
- ⑤怪我のないように、十分注意して作業を行ってください。もし不慮の事故等が発生しても当方は、責任を負えません。

※結束ライン(PE)最大0.6~12号 標準1号~8号

West Hill